

講義名	日本語総合A(1年生のみ)			授業形態	
担当教員	戸田 あゆみ	開講期・曜日・時限	前期 火曜日 3時限		
		単位数	2	履修開始年次	1年生

主題と概要

大学生活を送るための基礎的な日本語能力を身に付ける。この授業では、日本語の文法項目について、基本的なものから日本語能力試験受験レベルのものに至るまで、幅広く意味や使い方を学ぶ。また、文法知識を学ぶだけではなく、実際の日本語でのコミュニケーションや文法でどのように使われるかについても考える。

到達目標

大学における学習活動に役立つように、基本的な文法構文の意味理解だけでなく、運用能力も身に付け、日常生活でのコミュニケーションや大学での学習に対応できるようになる。また、場面に応じた適切な日本語で表現し、実際の生活の場面で応用できるようになることを目指す。

提出課題

ワークシート、宿題、小テストなどは、授業内もしくはポータル上で指示する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

ワークシート、宿題、小テストなどは添削して返却する。受講生の多くに間違いが見られた問題に関しては、再度解説を行う。

評価の基準

授業中の課題達成度（30%）、授業参加度（10%）、中間の理解度確認（30%）、期末の理解度確認（30%）
全授業の1/3以上（5回以上）欠席した受講生については、成績評価の対象から外す。

履修にあたっての注意・助言他

- ・毎回の授業で出席をとる。
- ・15分以上の遅刻は、欠席とみなす。
- ・遅刻3回で1回の欠席とする。
- ・授業中の私語、スマートフォンなどの不必要な使用は慎むこと。
- ・予習・復習を心がけ、日本語に触れる環境を意識して作ることを望む。

教科書

.使用しない。

参考図書

.なし。

その他

プリント資料は必要に応じて配布する。文献は適宜指示する。

授業計画

- 第1回 授業に関するオリエンテーション（授業の進め方、スケジュール、評価の方法、注意事項）、レベルチェックテスト
予習内容：シラバスを確認して授業内容を把握し、関連事項について内容を理解する。（120分）
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第2回 受身表現、準備を表す表現など
予習内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第3回 判断を表す表現、習慣を表す表現など
予習内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第4回 指示や否定を表す表現、推察を表す表現など
予習内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第5回 手帳や原簿を表す表現、名詞に関する表現など
予習内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第6回 説明する表現、禁止の表現など
予習内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第7回 依頼の表現、立場を表す表現など
予習内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。また、次回の「中間の理解度確認」に向けて準備をする。（120分）
- 第8回 中間の理解度確認
予習内容：第1回～第7回の授業内容を復習し、「中間の理解度確認」に向けて準備しておく。（120分）
復習内容：「中間の理解度確認」で達成度の低かった箇所を中心に復習し、内容の理解を深める。（120分）
- 第9回 同様の表現、立場を表す表現など
予習内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第10回 結果を表す表現、前後関係など
予習内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第11回 対象を表す表現、場所を表す表現など
予習内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第12回 肯定を表す表現、否定の表現など
予習内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第13回 肯定の接続詞、習慣を表す表現など
予習内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。（120分）
- 第14回 動作を表す表現、状況を表す表現など
予習内容：前回の授業で理解の十分であった箇所を中心に復習し、不明瞭な点がないかを確認する。事前に配布する資料を読み、新出項目で分からない語句や読み方や意味などを調べておく。（120分）
復習内容：授業内容をノートにまとめ、内容の理解を深める。また、「期末の理解度確認」のための準備をする。（120分）
- 第15回 期末の理解度確認
予習内容：「期末の理解度確認」のための準備をしておく。（120分）
復習内容：「期末の理解度確認」で達成度の低かった箇所を中心に復習し、内容の理解を深める。（120分）

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="checkbox"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="checkbox"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	<input type="checkbox"/> カ：実習、フィールドワーク
<input type="checkbox"/> キ：その他（A・L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

日本語能力を向上させることで、自ら必要な情報を収集し、そこから得た知識を知恵に転換することができる、論理的思考力を持った人材を育成する。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考